

地域健康かるて 西宇治包括圏域

【人口】26,464人【高齢化率】33.08%（市全体：30.27%）

<出典>

- 住民基本台帳（令和6年4月1日現在）
- LIFE Study（住民の健康改善に資するエビデンス創出を目指した多地域コホート研究）（令和4年度）

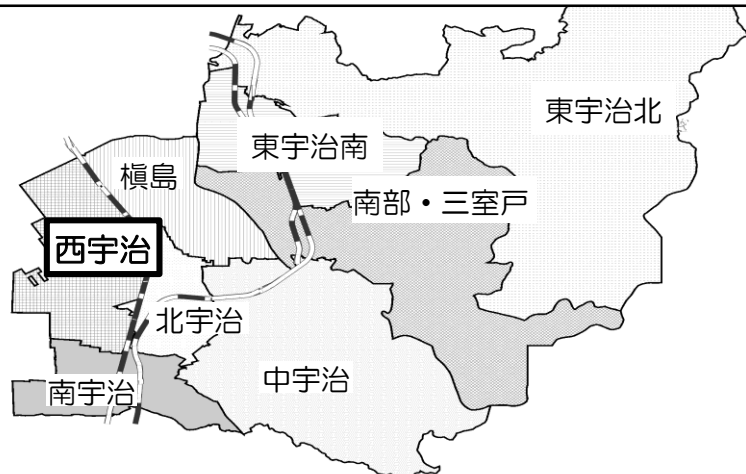
市内で最も高齢化率が高いエリア

【小学校区】西小倉・北小倉・南小倉・伊勢田

主なエリア

小倉町（神楽田・西浦・堀池・蓮池・大池・西大池・南浦・山際・南堀池・西山）・槇島町（西鴨巣・西鴨沢・東鴨巣・東鴨沢）・安田町・伊勢田町（砂田・遊田・北遊田・西遊田・東遊田・南遊田・中遊田・北山・名木・ウトロ・井尻・中ノ田・浮面・中山・南山・若林・大谷・毛語）

西小倉、北小倉、南小倉、伊勢田の4つの小学校区で構成されている。比較的平坦な地形の住宅密集地であり、圏域全体の高齢化率が33.08%と、宇治市内で最も高い地域である。後期高齢者人口割合も市内最高となっている。



※国民健康保険、後期高齢者医療情報は令和5年9月時点であるため
1人当たり年間医療費、健診受診率等は公表値と異なります

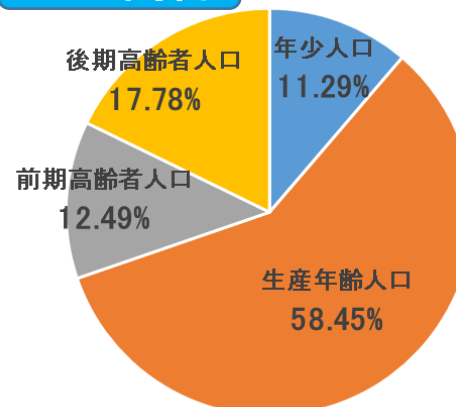
人口

	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	高齢者人口 (65歳以上)	(再掲)	
					前期高齢者人口 (65~74歳)	後期高齢者人口 (75歳以上)
宇治市	180,210	20,337	105,327	54,546	22,512	32,034
西宇治包括圏域	26,464	2,660	15,049	8,755	3,278	5,477

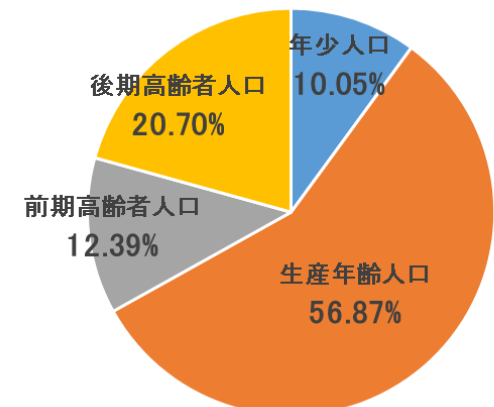
(人)

令和6年4月1日時点

人口割合



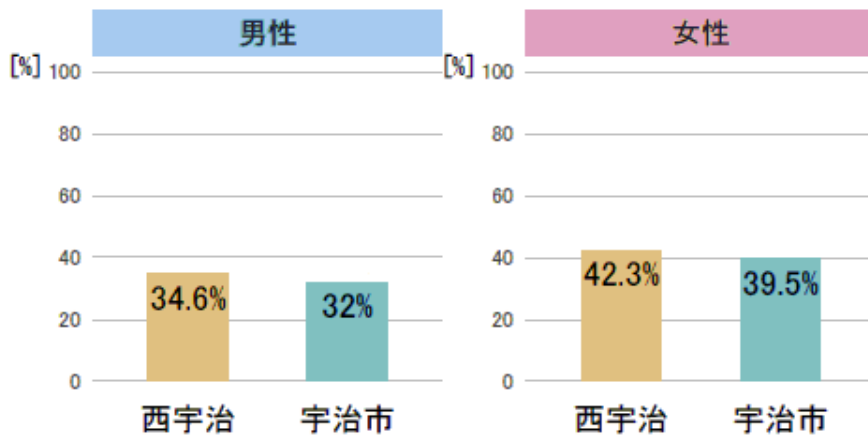
宇治市



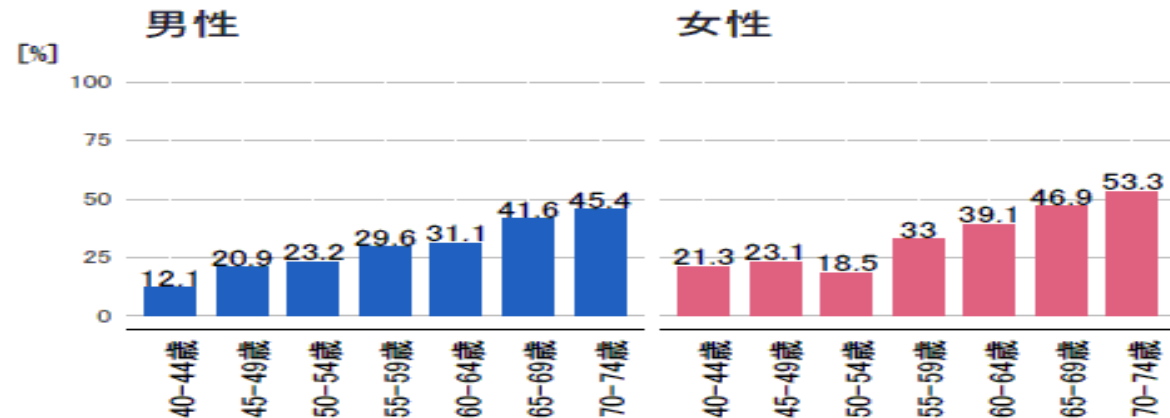
西宇治包括圏域

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

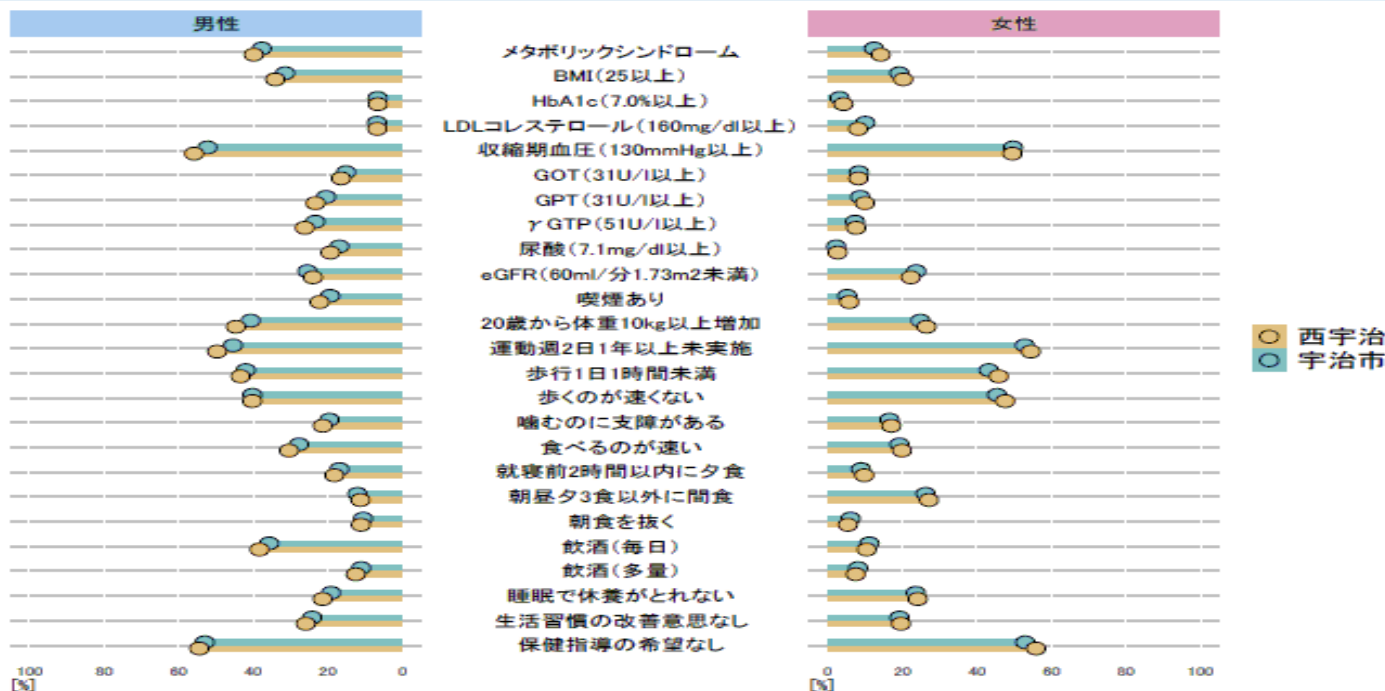
健 診 受 診 率



年齢別の健診受診率(西宇治)



健康と生活習慣の状況

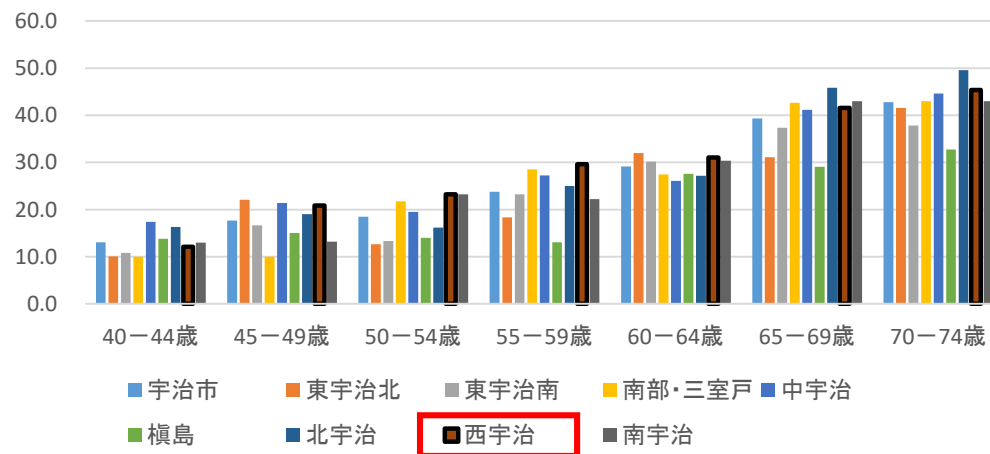


・特定健康診査受診率は、男女ともに市の平均よりも高い。

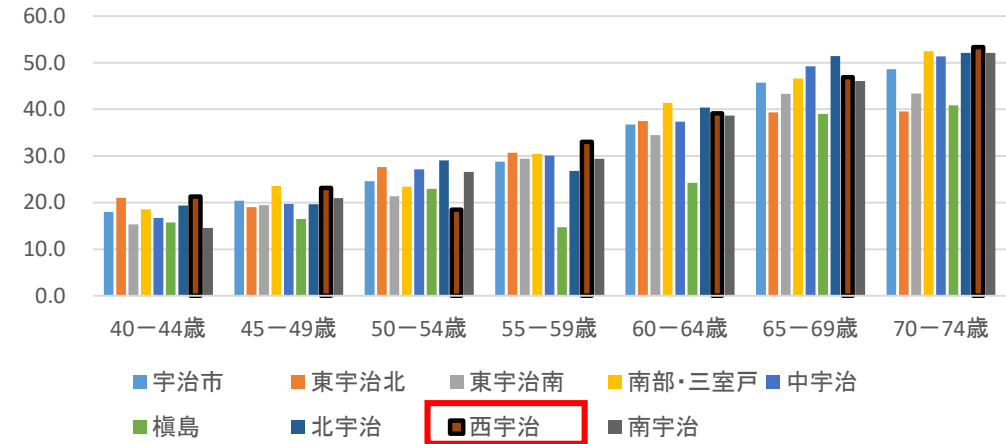
・特定健診結果では、男性では『運動週2日1年以上未実施, 20歳から体重10kg以上増加, 収縮期血圧(130mmHg以上)』の割合が市の平均よりも高く、女性では『保健指導の希望なし, 歩行1日1時間未満, 歩くのが速くない』の割合が高い状況である。

国民健康保険 特定健康診査 令和4年度

特定健診年齢別受診率(男性)
(他の圏域との比較)



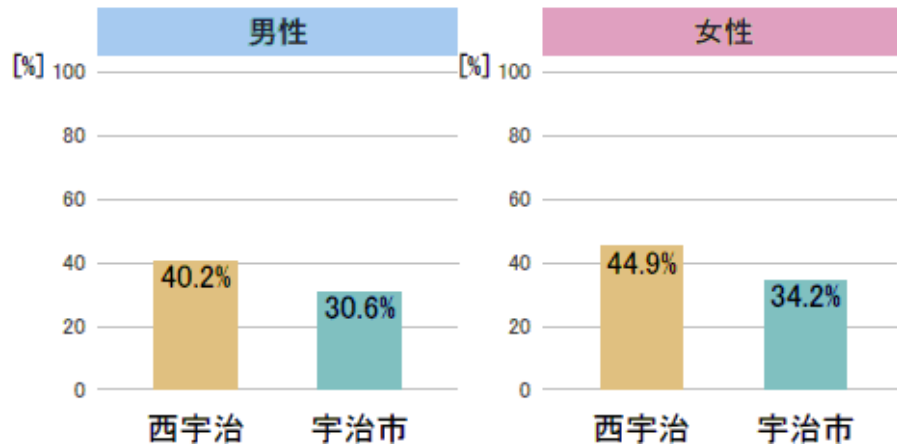
特定健診年齢別受診率(女性)
(他の圏域との比較)



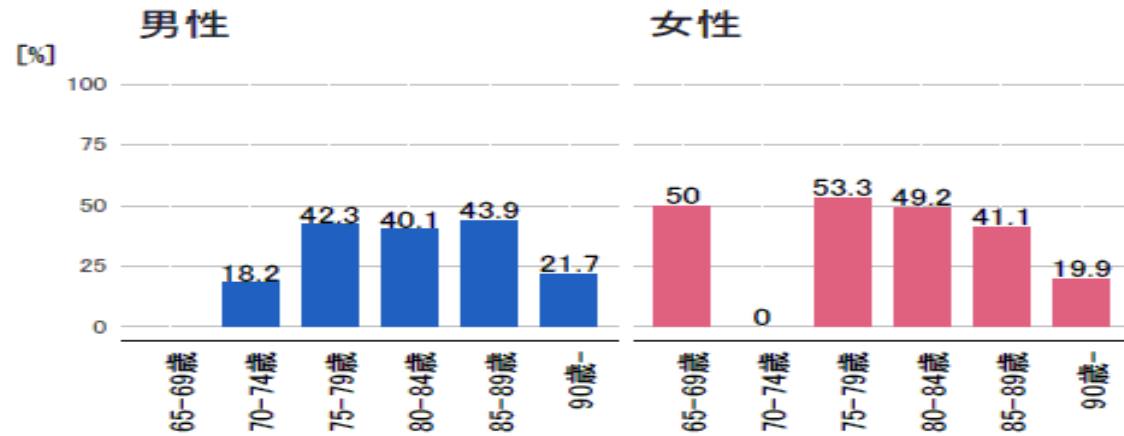
・特定健康診査受診率を年代別に見ると、男性では『45歳以上』で市全体よりも高くなっている。女性では『50～54歳』で市全体よりも低く、その他の年代で高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

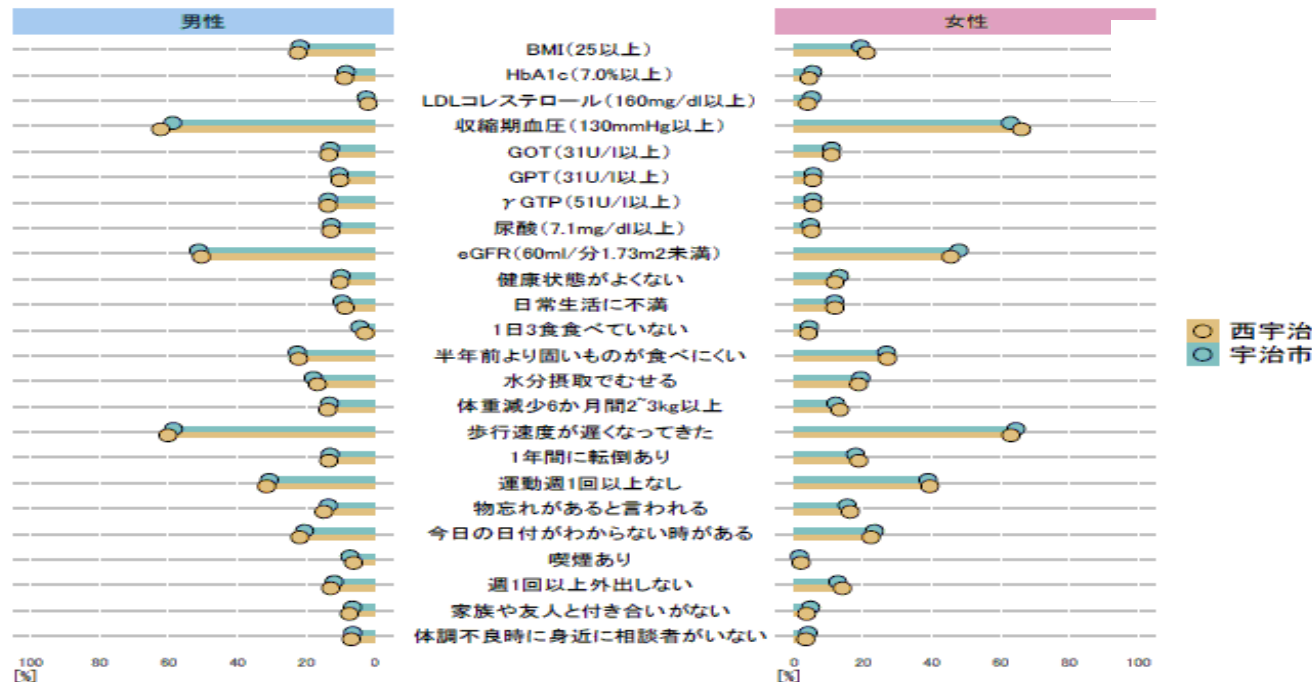
健診受診率



年齢別の健診受診率(西宇治)



健康と生活習慣の状況

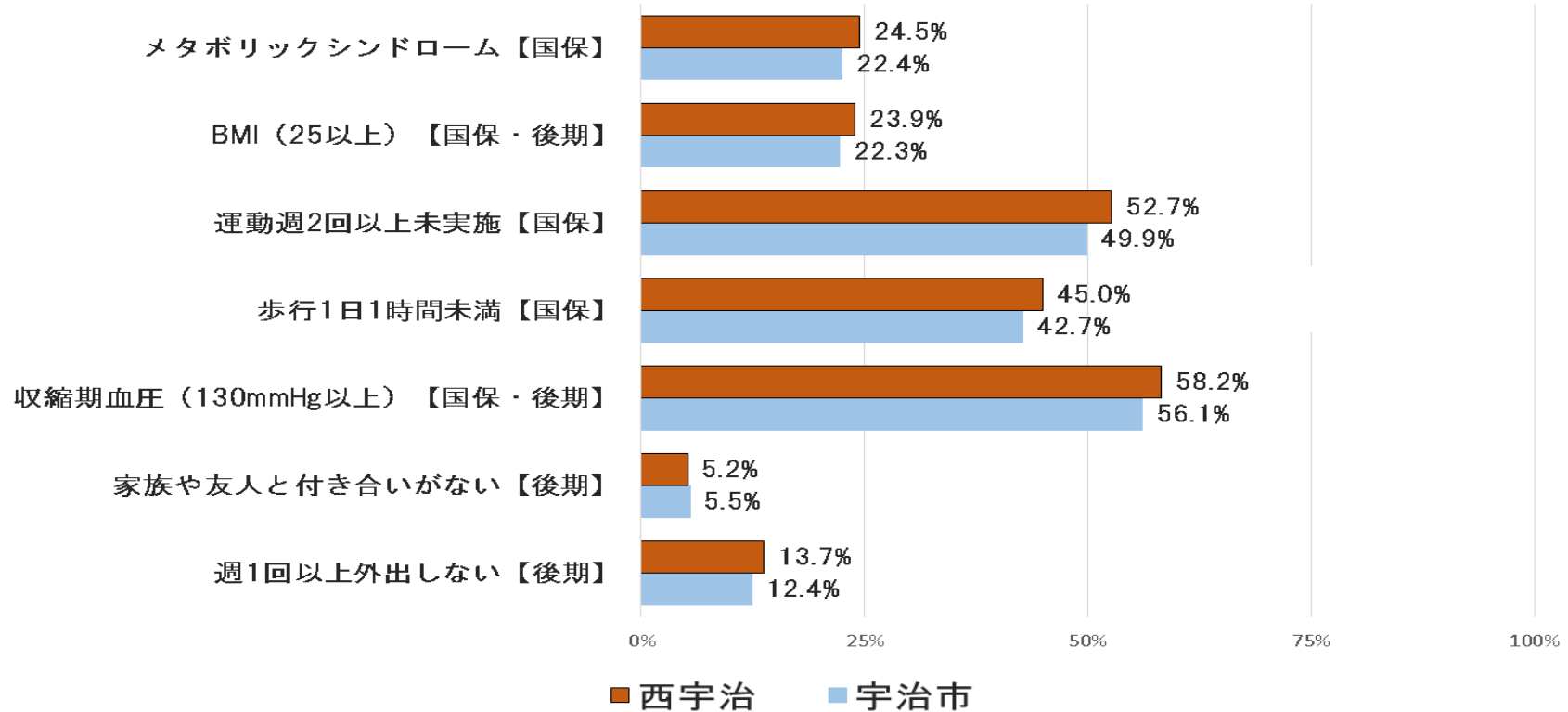


・後期高齢者医療制度健康診査の受診状況は特定健康診査同様、男女ともに市の平均よりも高い。

・健康診査結果は、男性は『収縮期血圧(130mmHg以上)、歩行速度が遅くなってきた、今日の日付がわからない時がある』の割合が市の平均よりも高く、女性では『収縮期血圧(130mmHg以上)、BMI(25以上)、週1回以上外出しない』の割合が高くなっている。

国民健康保険 特定健康診査/後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

健康と生活習慣の状況（年齢調整該当率）

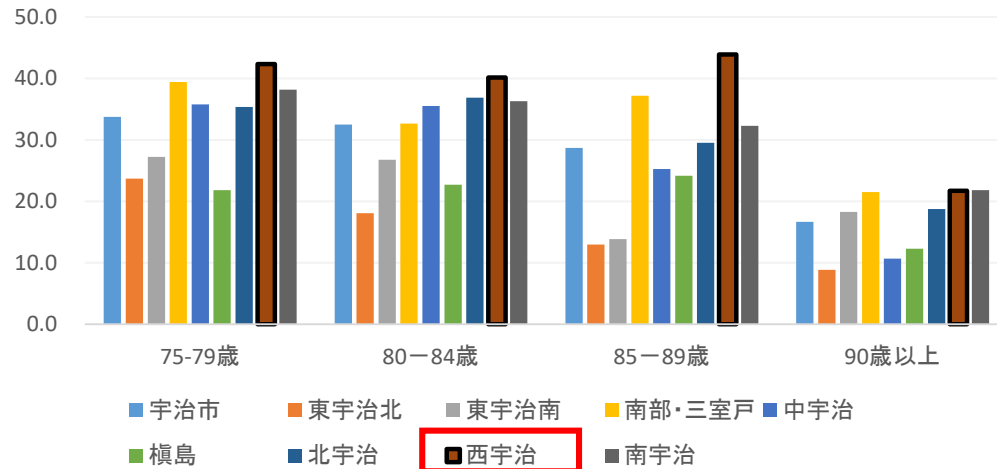


・宇治市全体と比較し『メタボリックシンドローム，BMI（25以上），運動週2回以上未実施，歩行1日1時間未満，収縮期血圧（130mmHg以上），週1回以上外出しない』の割合が高くなっている。

後期高齢者医療 健康診査 令和4年度

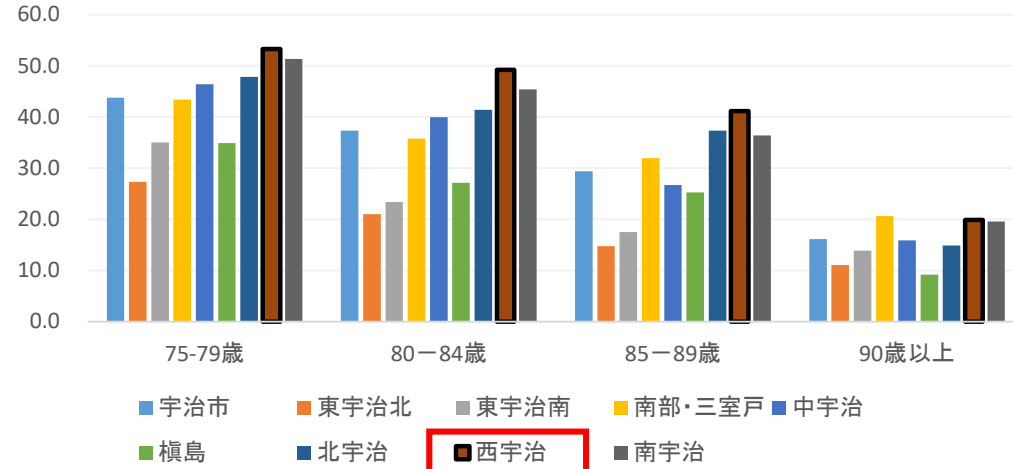
健康診査年齢別受診率(男性)

(他の圏域との比較)



健康診査年齢別受診率(女性)

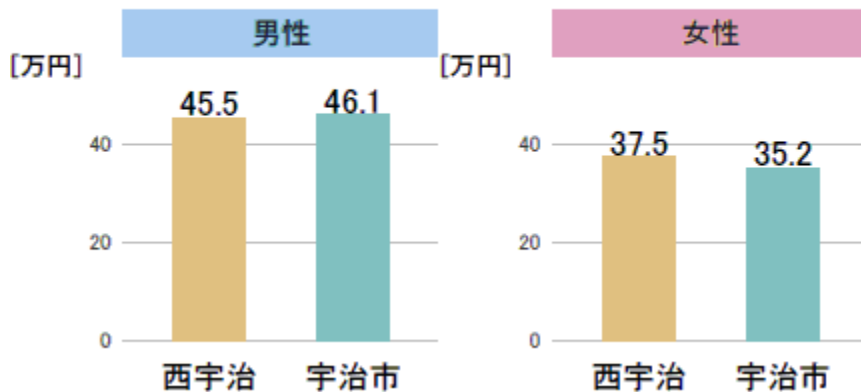
(他の圏域との比較)



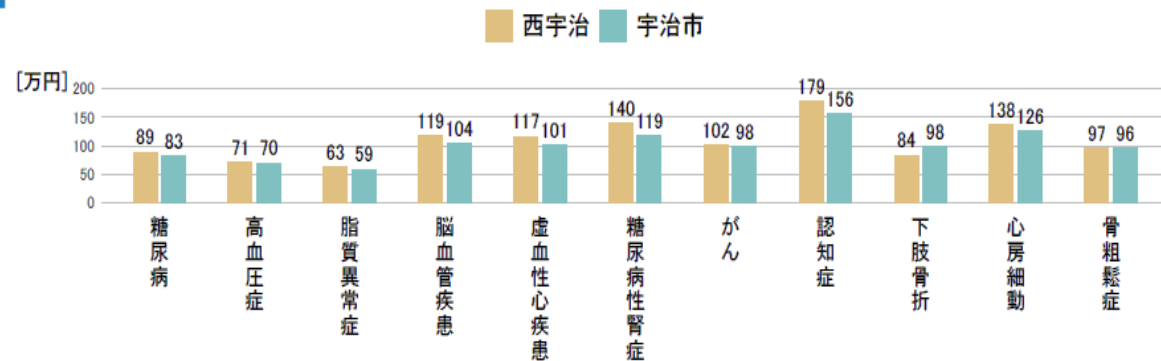
- 健康診査年齢別受診率を年代別に見ると、男女ともにすべての年代で市全体より高くなっている。

国民健康保険 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

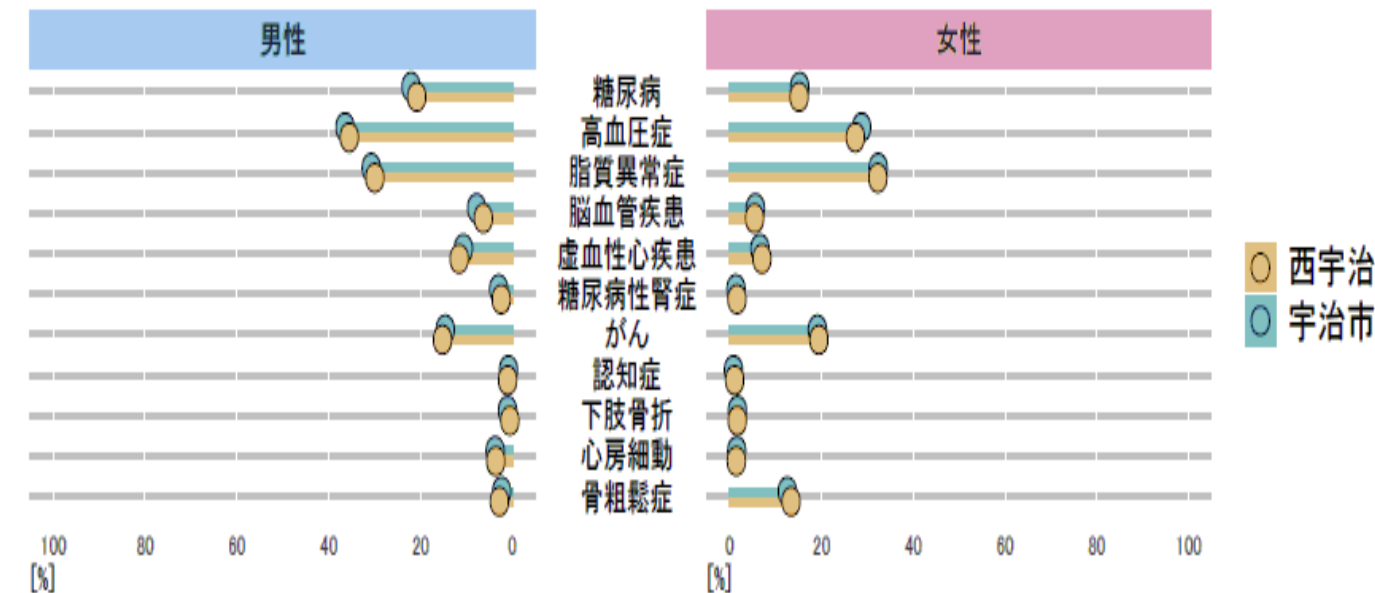


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



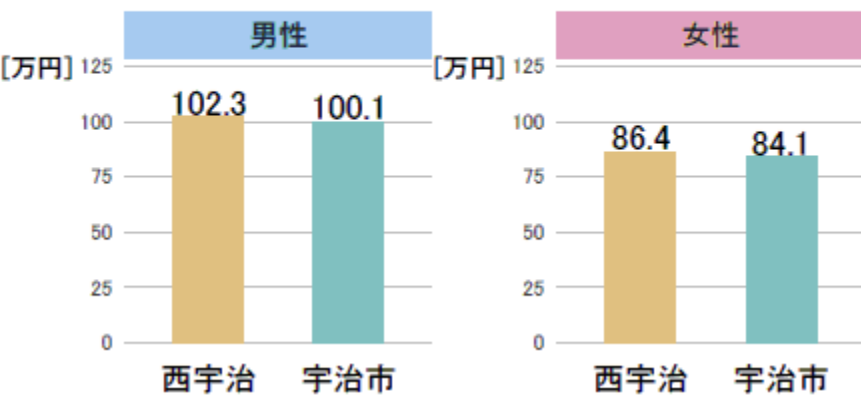
・国民健康保険の加入者の1人当たり年間医療費は男性は市の平均よりも低く、女性は市の平均よりも高い状況である。

・疾患別の1人当たり年間医療費では『認知症, 糖尿病性腎症, 虚血性心疾患』において市の平均を上回っている。

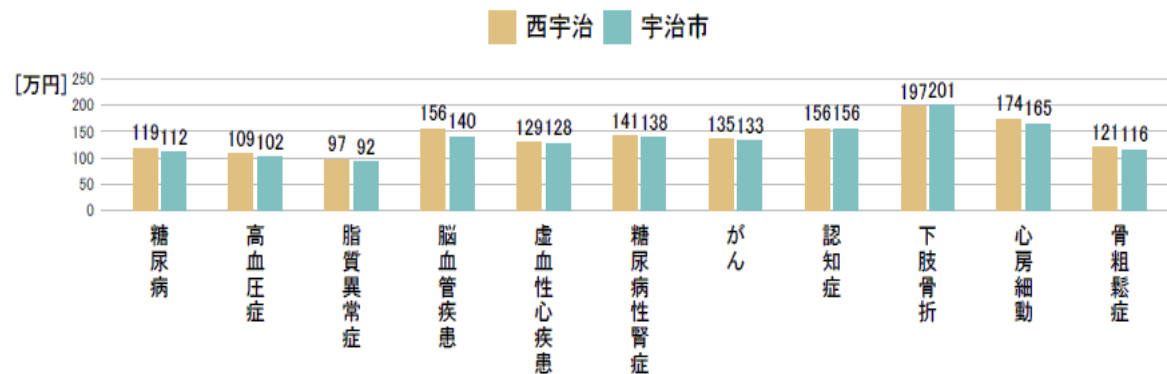
・疾患別の有病率は、男性では『虚血性心疾患, がん, 骨粗鬆症』で市の平均を上回っており、女性では『骨粗鬆症, 虚血性心疾患, がん』で上回っている。

後期高齢者医療 医療費データ 令和4年度

1人当たり年間医療費

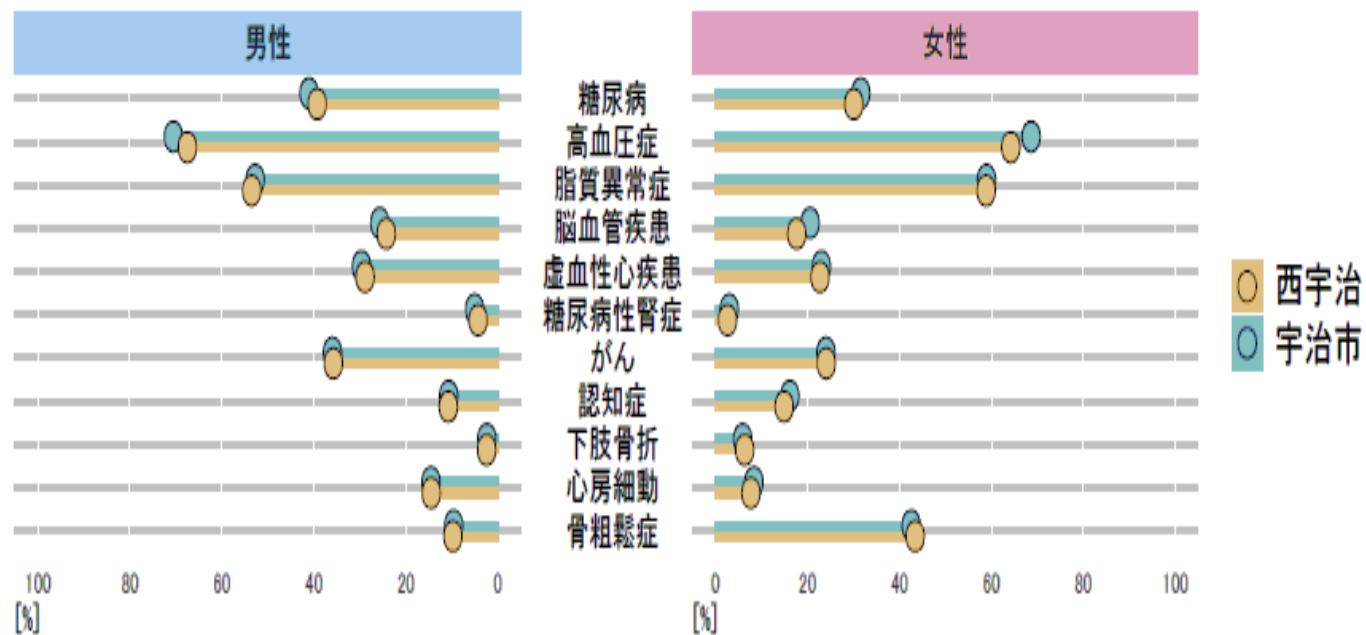


疾患別の1人当たり年間医療費



* 1人で複数の疾患を有していることがあります。

疾患別の有病率



・後期高齢者医療の1人当たり年間医療費は、男性、女性ともに市の平均よりも高くなっている。

・疾患別の1人当たり年間医療費では、『脳血管疾患、心房細動、糖尿病』等で市の平均を上回っている。

・疾患別の有病率は、男性では『脂質異常症、骨粗鬆症、認知症』市の平均を上回っており、女性では『骨粗鬆症、下肢骨折、がん』が上回っている。